

厚生労働省指定 基幹型臨床研修病院



医療福祉協連

尼崎医療生活協同組合

尼崎医療生協病院

病院案内

安全で質の高い
保健・医療・福祉サービスを
実践します



病院理念

私たちは、
一人ひとりが地域社会で尊重される
暮らしを営めるようともに歩みます



基本方針

私たちは、理念を達成するため「医療福祉生協のいのちの章典」に基づき、
以下を基本方針とし、安全で質の高い保健・医療・福祉サービスを実践します

1. 新たなる専門性

個別の専門性を追求するだけでなく、職種を超えて協働できるスキルを獲得します

2. つながる医療

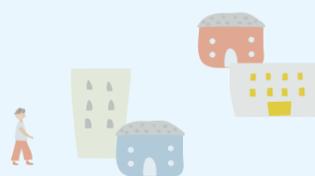
あらゆる人や組織とつながり、チーム医療を創造し続けます

3. いのちの平等

多様な価値観を受け入れ、社会的・文化的に差別をしません

4. 価値共創

対話を重視し、自分らしく生きる意味や価値をともに創ります



病院長 あいさつ

尼崎医療生協は、この地域に医療や介護が必要という願いが集まり設立されました。その後地域の運動が進み、複数の診療所が建設されました。そして、私たちの尼崎医療生協病院は、尼崎医療生協のセンター病院として1981年に開設されました。2007年には現在の場所に、地域や組合員の皆さまのお力で新築移転することができました。

私たちは、いのちの平等を掲げ日々の診療をしています。当院では、差額ベッド代の負担はありません。医療費の負担が気になられる方のために相談窓口を設けています。また、無料低額診療制度もご利用いただけます。私たちは、すべての方が健康で文化的な生活ができますよう、権利としての社会保障の実現を目指して、地域のさまざまな方と連携をしています。私たちは、入院や通院で治療されている方だけではなく、この地域の皆さまが平和で健康に暮らすことができるよう、さまざまな発信や取り組みを続けていきます。これからもご指導をよろしくお願いいたします。



尼崎医療生協病院
病院長
大澤 芳清

病院概要

名称：尼崎医療生協病院
所在地：〒661-0033 兵庫県尼崎市南武庫之荘12-16-1
TEL：06-6436-1701
FAX：06-6437-9153
院長：大澤 芳清
病床数：199床

沿革

1949年 ナニワ病院開設(1950年3月焼失)
1950年 ナニワ診療所として再建
1979年 兵庫県医務課より生協病院開設許可
1981年 尼崎医療生協病院の開院(111床)
2004年 病院機能評価機構認定取得
2005年 臨床研修管理型病院に認可
2006年 ISO9001認定取得
2007年 新病院開院、緩和ケア病棟(20床)開設(計199床)
2009年 無料低額診療開始
2014年 DPC対象病院、地域包括ケア病棟開設



施設認定

- 厚生労働省 基幹型臨床研修病院
- 日本産婦人科学会専門医制度卒業研修指導施設
- 日本小児科学会認定関連施設
- 日本臨床細胞学会認定施設
- 日本プライマリ・ケア連合学会 家庭医療後期研修プログラム認定施設
- 日本内科学会認定医制度 教育関連病院
- 日本専門医機構 総合診療専門研修プログラム認定施設
- 日本ホスピス緩和ケア協会認証制度
- 病院機能評価機構認定取得
- ISO9001認定取得
- 卒後臨床研修評価機構(JCEP)認定病院

～いのちの平等と生協組合員～

組合員は、事業所の利用とともに自主的に班やグループをつくり、健康づくりや助け合いの活動を行っています。出資金は、設備の充実、保健予防活動など皆さんが安心して利用できるよう活かされます。

いのちの平等

- 差額ベッド代は
いただいております
- 無料低額診療の実施

組合員の存在

- 組合員ボランティアの活躍
- 地域組合員からの理事の登用

地域連携相談センター

入退院支援・地域連携

地域連携相談センターでは、尼崎医療生協病院における病診および病病連携の窓口として、検査・外来・入院などの調整業務を行っています。また、医療相談員と協力して退院支援、在宅医療への連携窓口としての業務も行っています。

業務内容

- ① 検査予約** 当院ではオープン検査を導入しています。お電話またはFAXでご依頼ください。
【予約できる検査】 ●MRI ●CT ●腹部エコー ●心エコー
- ② 外来受診** 当日の緊急受診や専門外来での予約診療の手続きを行っています。
- ③ 入院依頼** 緊急入院の窓口だけでなく、予約入院にも対応しています。当院では、患者様の病状に合わせた個室の提供を行っています。差額ベッド代はいただいておりますので、ご希望での対応はいたしかねます。

左記内容以外でも、お気軽にご相談ください

業務時間

- 月・火・水・金 / 9:00～19:00
- 木 / 9:00～17:00
- 土 / 9:00～13:00

※当日の入院依頼は救急担当へおつなぎいたします。

地域連携 相談センター 直通

TEL.06-6436-1899
FAX.06-6436-1874

医療福祉相談

ご本人やご家族が病気になられたときに、元気があったときには想像しなかったような不安や心配事が起こることがあります。たとえば、経済的な不安、介護のこと、退院後の生活...など。そうした不安や心配事の相談を受けし、制度や社会資源のご紹介、利用の援助をいたします。

患者相談窓口

患者相談窓口では、患者様の様々な疑問、相談にお応えします。なにかご不安なこと、心配事がありましたら、ご相談ください。職員全体でサポートをいたします。

場所

病院1階
総合受付フロア

時間

- 月・火・木・金・土 / 9:00～12:00、13:00～16:00
- 水 / 9:00～12:00、13:00～19:00

本窓口だけでなく、電話相談もご利用ください。

電話相談窓口

080-3100-2445(携帯電話：上記時間 同様)

医療の質安全管理室

医療者と患者はともに病苦を戦うパートナーです。医療の質安全管理室では、「対話により拓く医療」を目指して、医療の専門家と一般の人々との協働で医療安全を推進し、安全・安心な医療を提供できるよう取り組んでいます。

外来・健診センター

● 外来診療科目

内科 | 総合内科・糖尿病・呼吸器・消化器・循環器

様々な疾患を複合的に抱えた患者様の治療だけでなく、社会的問題についても解決していけるように総合内科としての対応をしています。また、高齢者医療にも積極的に取り組み、地域の医療機関の在宅・高齢者医療の支援にも力を注いでおります。

整形外科、リウマチ科

整形外科では、変性疾患、外傷、スポーツ障害などの保存的治療が中心で、ご高齢の方の場合は内科など他科と連携をとりながら対応しています。リウマチ科では、関節リウマチに対する薬物治療が中心となっています。また、関節痛のある患者様に対して、膠原病を含む病気の評価と診断を行っています。

外科

わかりやすい説明と丁寧な診療をモットーに、切り傷、擦り傷、やけどなどの外科一般診療を行っています。また、乳がん検診・大腸がん検診などの保健予防活動を通じて、地域医療に貢献したいと考えています。

小児科

※小児科の外来診療は隣接する「あおぞら生協クリニック」にて行っています。

睡眠時無呼吸外来

土曜日の午前開設しています。当院では、来院回数を減らすために、診察にかかる前の事前検査を行っています。小さな機械を貸し出し、寝る前に指に装着して夜中の血中の酸素飽和度を測ります。その検査結果が出た後に診察にかかっただけ、詳しい検査が必要な場合は、1~2泊の検査入院になります。

● 健診センター

直通電話 ☎ 06-6436-1845

健診センターでは、日々医療や健診に関する制度や知識を学習し、地域組合員や企業の皆様の健康づくりのお役に立てるよう取り組んでいます。

【健診の種類】

- 組合員健診
- 個人健診
- 企業健診
- 特定健診
- 婦人科検診(乳がん・子宮がん)
- 半日ドック
- 後期高齢者健診
- 協会けんぽ生活習慣病予防健診 etc...



緩和ケア科

各種のがん(悪性疾患)で、手術などの積極的治療により、治療(完全に治ること)を目指すことが困難になった病状にある患者様を対象に緩和ケアを行っています。多くの専門職が緩和ケアチームとして連携をとりながらケア・援助を提供しています。

産婦人科

妊娠、月経痛や月経周期の症状、更年期症状、おりものの異常、子宮脱、尿失禁など、ライフステージによって変化していく女性の身体の悩みを真摯に受け止め、患者様に寄り添った診療を日々心がけています。「いつでも、だれでも」かかりやすい産婦人科を目指しています。

皮膚科

アトピー性皮膚炎や蕁麻疹、食物アレルギー、薬のアレルギー、接触皮膚炎(かぶれ)、金属アレルギーなど、皮膚を介したアレルギー疾患すべてに対応しています。また、粉瘤、ホクロ、イボ等の良性腫瘍、その他の皮膚悪性腫瘍などの鑑別診断を行っており、良性のもの、小さなものであれば外来で手術可能です。

認知症よりそい外来

2022年4月より診療を開始しました。認知症によるさまざまな周辺症状の相談や薬の調整、認知症と診断された後の日常生活の相談、介護している方々の支援などを行います。認知症であっても尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けることを、伴走者としてよりそい、支援する外来です。

骨こつ外来

2023年5月に骨量測定X線装置を導入し、診療を開始しました。現在、日本では1,300万人の骨粗鬆症患者がいると推定されており、そのうち治療を受けているのは約200万人、わずか20%程度と言われています。介護が必要になる大きな原因である転倒・骨折を防ぐために、自分の骨量を知ることが大切です。

入院医療

急性期病棟

地域からの緊急入院を受け入れています。内科は呼吸器・循環器・内分泌疾患の患者様が多く入院しています。高齢者は低侵襲の治療を望まれることが多く、患者様・ご家族の希望に寄り添いながら、その人がその人らしく生活できるように支援をしています。



● 腹水ろ過再静注法 (KM-CART)

当院では、がんや肝硬変などに見られる難治性腹水の治療にKM-CARTを導入し、腹水の全量排水(ドレナージ)を行っています。KM-CARTは膜洗浄機能を有したシステムで、ろ過膜の詰まりが解消されるため、従来のCARTに比べて大量の腹水処理が可能となりました。大量の腹水を抜くことで大量の蛋白を血管内に返すことができ、腹部膨満感の緩和や浮腫の改善も飛躍的です。

地域包括ケア病棟

主に内科・整形外科・皮膚科の患者様が入院されています。患者様が退院後も安心して生活ができるように、退院支援に力を入れています。患者様・ご家族の要望を聞きながら、カンファレンスなどを通して多職種(医師・看護師・PT・OT・ST・MSW・事務・薬剤師・ケアマネなど)と連携して進められるよう、さらなるチーム医療の発展を目指しています。



緩和ケア病棟

「そのひとらしく・・・よりよく生きる」を病棟の理念として、患者様のからだや心の苦しみを和らげ、大切な時間を自分らしく過ごせるように、お手伝いをさせていただきます。入院環境におけるコンセプトは、家族的な雰囲気・開放感のある窓や風を取り入れる施設・安らぎの空間・患者様の“個”を大切にできる場所・自尊心を大切にしたい排泄空間・ご家族への癒しをモットーに整備しました。全室個室で20㎡以上とゆったりとした空間で入院生活を送っていただけます。



● 公認心理師

公認心理師は入院中の患者様や、そのご家族の心理面での困りごとについて心理的サポートを提供しています。入院中の気付きやご要望について丁寧にお話をお伺いし、それをもとに医師や看護師と連携して、より良い医療的なケアに反映できるよう関わっています。また、大切な方と死別されたご遺族の悲嘆ケアも行っています。



技術部門・チーム医療

● 技術部門

リハビリテーション科

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が急性期から維持期、緩和ケアまで幅広く関わります。住み慣れた環境で安心して生活できるように早期から在宅を見据えたリハビリテーションを提供します。

薬剤科

入院患者様の内服薬、注射薬の調剤、院内の医薬品に関する情報提供や管理、ベッドサイドでの服薬説明などを行っています。患者様に安心かつ安全で適正な薬物療法が実施されるよう支援します。



● チーム医療

ICT(感染対策チーム)

医師、感染制御看護師、薬剤師など多職種で構成された、感染症の予防・制御に取り組むチームです。組織横断的に病院全体の感染対策活動に従事し、病院感染の防止に努めています。

画像診断科：放射線室

CT、MRI、X線装置、マンモグラフィ、超音波検査などの画像診断装置を駆使して病気の診断や早期発見、治療経過の観察を行っています。当院では、高性能の装置を積極的に導入しています。



食養科

入院患者様の病態や摂食機能に合わせた食事をお届けし、栄養状態の維持・改善が図れるよう栄養面からサポートしています。必要に応じてNSTが介入し、多職種で栄養プランの検討・提案を行っています。

検査科

患者様より提出された検体(血液、尿、便など)の検査を行う「検体検査」と患者様を直接検査する「生理検査」に分かれ業務をしています。院内処理が可能な検査はリアルタイムで検査を行っています。

NST(栄養サポートチーム)

医師・歯科医師・看護師・管理栄養士・薬剤師・言語聴覚士などが協力して、個々の患者様に最適な栄養療法を検討します。また、糖尿病チーム、糖尿病透析予防チーム、褥瘡チームなどに参加しています。

画像診断科：内視鏡室

内視鏡検査のほか、内視鏡治療としてポリプの切除治療(ポリペクトミー、EMRなど)や、胃や大腸からの出血の治療(内視鏡的止血術)、総胆管結石の治療(ERCP、EST、ステント留置)など幅広く対応しています。

ME室(臨床工学技士)

医療機器の集中管理を行っており、日々の点検や機器トラブルの対処、機器更新計画の検討や新しい医療機器導入の提案など行っています。また、医療機器安全講習会の開催など幅広く活動しています。

転倒せん妄予防対策チーム

転倒・転落件数の減少と万が一転倒しても重症にいたらないような環境整備を目的に多職種型チームで活動を行っています。また、患者様自身が転倒予防に関心を持っていたり、患者様自身も活動も行っています。

当院の特徴

当院では病院スタッフ、地域組合員、ボランティアによる、患者様ひとりひとりを大切にする医療活動を行っています。

HELP(Hospital Elder Life Program)

「HELP」とは高齢者の入院における様々な機能低下を予防し、元気に退院してもらうボランティア参加型プログラムです。当院では2011年より積極的に取り組み、養成講座を終了したボランティアさんが、ベッドサイドへの訪問や定期的な催し物など医療的活動以外での患者ケア活動を行っています。

お問い合わせ 尼崎医療生協病院 管理室

ふるさとの会(単身男性生活支援プロジェクト)

生活に困窮する独居男性の社会的孤立を防ぐために、コミュニケーションを取れる場を作ろうという思いで『ふるさとの会』が2012年に発足しました。生活の基本は「温かい食事から」と考え、地域のボランティアさんに協力してもらいながら、月に1回メンバーの患者様、職員たちで食事会を開いています。

お問い合わせ 尼崎医療生協病院 単身男性生活支援プロジェクト事務局

地域まると健康づくり～虹のネットワーク事業所～

安心して暮らせるまちを目指す、尼崎医療生協、虹の会(社会福祉法人)、虹のサービス(有限会社)の保健・医療・福祉のネットワークの総称です。



尼崎医療生活協同組合

尼崎市南武庫之荘11-12-1(あおぞら会館内)

生協事務局 ☎ 06-6436-9500 組合員活動部 ☎ 06-4962-4920

<https://amagasaki.coop/>



- | | | |
|---|---|---|
| <p>1 尼崎医療生協病院
尼崎市南武庫之荘12-16-1
☎06-6436-1701</p> <p>2 あおぞら生協クリニック
尼崎市南武庫之荘11-12-1(あおぞら会館内)
☎06-6436-1724</p> <p>2 介護老人保健施設 ひだまりの里
尼崎市南武庫之荘11-12-1(あおぞら会館内)
☎06-4962-5920
・ケアプランセンター ☎06-6436-0369
・通所リハビリ ☎06-6436-1338</p> <p>3 本田診療所
尼崎市大庄西町2-29-15
☎06-6416-0325
・通所リハビリ ☎06-6436-0325</p> <p>4 ナニワ診療所
尼崎市神田中通9-291
☎06-6411-3035
・ケアプランセンターナニワ診療所 ☎06-6414-1400
・ナニワ診療所デイサービス ☎06-6411-6515</p> | <p>5 長洲診療所
尼崎市長洲西通2-9-7
☎06-6481-9515</p> <p>6 東尼崎診療所
尼崎市杭瀬北新町1-12-8
☎06-6488-2518
・東尼崎診療所通所リハビリ ☎06-6488-2518</p> <p>7 潮江診療所
尼崎市下坂部1-7-7
☎06-6499-4213
・潮江診療所訪問リハビリ ☎06-6499-4213</p> <p>8 萌クリニック
尼崎市南武庫之荘10-62-17
☎06-6434-5231</p> <p>9 生協歯科
尼崎市稲葉荘4-6-27
☎06-4869-4120</p> | <p>10 訪問看護ステーション 菜の花
☎06-6436-5228
・ケアプランセンター菜の花 ☎06-6436-5228</p> <p>11 訪問看護ステーション はるかぜ
☎06-6495-3219</p> <p>12 訪問看護ステーション すずらん
☎06-6414-3581</p> <p>13 尼崎市(中央西)地域包括支援センター
☎06-6430-5615</p> <p>14 在宅支援センター おひさま
尼崎市潮江3丁目18-19-2
・ケアプランセンター潮江 ☎06-6499-5527
・デイサービス潮江 ☎06-6499-0130</p> |
|---|---|---|

社会福祉法人 虹の会

- | | | |
|---|---|---|
| <p>1 ヘルパーステーション なにわ
☎ 06-6411-8640</p> <p>2 ヘルパーステーション みのり
☎ 06-4868-8911</p> <p>3 ヘルパーステーション さくら
☎ 06-4960-7201</p> | <p>4 デイサービス 木かげ
☎ 06-6436-2838</p> <p>5 高齢者総合福祉施設 あまの里
☎ 06-6495-4750</p> <p>6 地域密着型介護福祉施設 立花あまの里
☎ 06-6434-5050</p> | <p>1 有限会社 虹のサービス
☎ 06-4962-5922</p> <p>2 福祉用具レンタルサービス・住宅改修 さばと
☎ 06-4962-3985</p> |
|---|---|---|



尼崎医療生協病院

厚生労働省指定 基幹型臨床研修病院



〒661-0033 兵庫県尼崎市南武庫之荘12-16-1

TEL.06-6436-1701 FAX.06-6437-9153

●ホームページアドレス <https://ama-hch.jp/>

診療日・受付時間

- 診療日 / 月曜日～土曜日
※外科、整形外科、皮膚科は土曜日の診療をしておりません。
- 受付時間 / 午前診 8:30～11:30、午後診 12:30～15:30
※診療科により診療日・受付時間が異なりますので、当院ホームページの診療体制を参照ください。
- 診療時間 / 午前診 9:00～、午後診 13:00～
- 夜間診 / 産婦人科のみ毎週水曜日 16:00～18:30
- 発熱外来 / 月曜日～金曜日(平日)、受付時間 9:30～11:00

休診

- 日曜、祝日、年末年始(12/30～1/3)

アクセス



電車をご利用の方

- JR「立花駅」下車 徒歩約15分、もしくはバスに乗車
- 阪急電鉄「武庫之荘駅」下車 バスに乗車、もしくは徒歩約25分

無料巡回バス

- JR「立花駅」～尼崎医療生協病院
- 阪急電鉄「武庫之荘駅」～尼崎医療生協病院

バスをご利用の方

- 阪神バス「水堂」が最寄り駅となります。
系統43(宮ノ北団地～阪神尼崎)、系統43-2(武庫営業所～阪神尼崎)、
系統49(阪急武庫之荘～阪神出屋敷)のバスをご利用ください。

